



S&H Form: (2/01)

Attorney Docket No. 1359.1044

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re Patent Application of:

Shuichi SHIITANI et al.

Application No.: 09/839,141

Group Art Unit: 2151

Filed: April 23, 2001

Examiner:

RECEIVED

JUL 10 2001

Technology Center 2100

For: ONLINE SHOPPING METHOD AND SYSTEM

**SUBMISSION OF CERTIFIED COPY OF PRIOR FOREIGN  
APPLICATION IN ACCORDANCE  
WITH THE REQUIREMENTS OF 37 C.F.R. §1.55**

Assistant Commissioner for Patents  
Washington, D.C. 20231

Sir:

In accordance with the provisions of 37 C.F.R. §1.55, the applicant(s) submit(s) herewith a certified copy of the following foreign application:

Japanese Patent Application No. 2000-403214

Filed: December 28, 2000


It is respectfully requested that the applicant(s) be given the benefit of the foreign filing date(s) as evidenced by the certified papers attached hereto, in accordance with the requirements of 35 U.S.C. §119.

Respectfully submitted,

STAAS & HALSEY LLP

Date: July 3, 2001

By:

  
H. J. Staas  
Registration No. 22,010

700 11th Street, N.W., Ste. 500  
Washington, D.C. 20001  
(202) 434-1500



日 本 国 特 許 庁  
PATENT OFFICE  
JAPANESE GOVERNMENT

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日

Date of Application:

2000年12月28日

出 願 番 号

Application Number:

特願2000-403214

出 願 人

Applicant (s):

富士通株式会社

RECEIVED

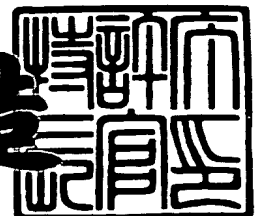
JUL 10 2001

Technology Center 2100

2001年 4月13日

特許庁長官  
Commissioner,  
Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2001-3029895

【書類名】 特許願

【整理番号】 0095350

【提出日】 平成12年12月28日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 G06F 15/00

【発明の名称】 オンラインショッピング方法およびシステム

【請求項の数】 10

【発明者】

    【住所又は居所】 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号 富士通株式会社内

    【氏名】 椎谷 秀一

【発明者】

    【住所又は居所】 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号 富士通株式会社内

    【氏名】 遠藤 進

【発明者】

    【住所又は居所】 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号 富士通株式会社内

    【氏名】 指田 直毅

【発明者】

    【住所又は居所】 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号 富士通株式会社内

    【氏名】 上原 祐介

【発明者】

    【住所又は居所】 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号 富士通株式会社内

    【氏名】 増本 大器

【特許出願人】

    【識別番号】 000005223

【氏名又は名称】 富士通株式会社

【代理人】

【識別番号】 100095555

【弁理士】

【氏名又は名称】 池内 寛幸

【電話番号】 06-6361-9334

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 012162

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9803089

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 オンラインショッピング方法およびシステム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 あらかじめ、各商品画像ごとに当該商品の特徴とデータ送信ランクを付加情報として関連付けた商品データを生成・準備しておき、

利用者による商品検索を受けた場合、前記商品データの検索結果として、前記特徴が近い商品画像同士が近くに配置されるように商品画像を配置した商品画像配置データを生成し、

前記商品画像配置データの利用者端末への送信にあたり、前記データ送信ランクの順に従って各商品画像のデータを順に送信し、

前記利用者端末において、各商品画像データを受信した順に従って検索結果画面上の各々の配置位置に表示して行くことにより、前記データ送信ランクの高い商品画像が早くその配置位置に表示されることを特徴としたオンラインショッピング方法。

【請求項 2】 前記商品の特徴が、当該商品の商品画像の特徴、当該商品の特徴を表わすキーワード、当該商品をその特徴に応じて分類した商品分類情報のいずれか 1 つまたはそれらの組み合わせである請求項 1 に記載のオンラインショッピング方法。

【請求項 3】 あらかじめ、サービス利用者が、商品購入において重要視する項目を選択してサービス提供者に通知しておき、

サービス提供者は、前記通知された項目に従って、前記データ送信ランクを決める請求項 1 または 2 に記載のオンラインショッピング方法。

【請求項 4】 あらかじめ、サービス提供者が、サービス利用者の過去の検索履歴および購入履歴から当該サービス利用者が重要視している項目を解析し、

サービス提供者は、前記解析した項目に従って、前記データ送信ランクを決める請求項 1 または 2 に記載のオンラインショッピング方法。

【請求項 5】 利用者が多数の商品から目的の商品を検索し、その検索結果として、利用者端末のディスプレイ上に各商品の商品画像を配置して利用者に提示するオンラインショッピング方法において、

商品提供者が商品画像をあらかじめ用意できない商品がある場合、他の商品提供者が用意している前記商品または前記商品に類似の商品の商品画像を前記商品の商品画像としてレンタルすることを認め、

前記レンタルにかかる商品画像の権利を持つ者に対し対価を支払うことを特徴としたオンラインショッピング方法。

【請求項 6】 利用者が多数の商品から目的の商品を検索し、その検索結果として、利用者端末のディスプレイ上に各商品の商品画像を配置して利用者に提示するオンラインショッピング方法において、

ある商品群の商品を表わす代表商品画像を用意しておき、

商品提供者が商品画像をあらかじめ用意できない商品がある場合、前記代表商品画像を上記商品の商品画像として利用することを特徴としたオンラインショッピング方法。

【請求項 7】 利用者が多数の商品から目的の商品を検索し、その検索結果として、利用者端末のディスプレイ上に各商品の商品画像を配置して利用者に提示するオンラインショッピング方法において、

ある商品群の商品を表わす代表商品画像を用意しておき、

当該商品群に属する商品に対してまとめて前記代表商品画像を用い、利用者端末のディスプレイ上には前記代表商品画像を配置して提示し、

前記代表商品画像のプルダウンメニューを表示すれば、当該商品群に属する各商品が表示されることを特徴としたオンラインショッピング方法。

【請求項 8】 商品提供者に対し、商品検索結果画面を提示し、提示された表示画像のうち自分が提供している商品の画像を指定することにより、当該商品の売れ行き情報にもアクセスできることを特徴とした請求項 1～7 に記載のオンラインショッピング方法。

【請求項 9】 利用者が多数の商品から目的の商品を検索して購入するオンラインショッピングシステムにおいて、

サービス提供システムが、

あらかじめ、各商品画像ごとに当該商品の特徴とデータ送信ランクを付加情報として関連付けた商品データを生成・準備する商品データ生成部と、

前記商品データを格納する商品データベースと、

利用者による商品検索を受けた場合、前記商品データベースを検索する検索処理部と、

検索処理部の検索結果を受け、前記特徴が近い商品画像同士が近くに配置されるように商品画像を配置した商品画像配置データを生成する商品画像配置データ生成部と、

前記商品画像配置データの利用者端末への送信にあたり、前記データ送信ランク情報の順に従って各商品画像のデータを順に並べ、当該順に従ってデータを送信するデータ送信制御部を備え、

利用者端末が、各商品画像データを受信した順に従って検索結果画面上の各々の配置位置に表示して行く表示制御部を備え、

前記利用者端末において、前記データ送信ランクの高い商品画像が早くその配置位置に表示されることを特徴としたオンラインショッピングシステム。

【請求項 1 0】 利用者が多数の商品から目的の商品を検索して購入するオンラインショッピングシステムを実現するプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記憶媒体であって、

あらかじめ、各商品画像ごとに当該商品の特徴とデータ送信ランクを付加情報として関連付けた商品データを生成・準備する処理ステップと、

利用者による商品検索を受けた場合、前記商品データの検索結果として、前記特徴が近い商品画像同士が近くに配置されるように商品画像を配置した商品画像配置データを生成する処理ステップと、

前記商品画像配置データの利用者端末への送信にあたり、前記データ送信ランクの順に従って各商品画像のデータを順に送信する処理ステップと、

前記利用者端末において、各商品画像データを受信した順に従って検索結果画面上の各々の配置位置に表示して行くことにより、前記データ送信ランクの高い商品画像が早くその配置位置に表示する処理ステップとを備えたことを特徴とするプログラムを記録した記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【 0 0 0 1 】

**【発明の属する技術分野】**

本発明は、オンライン接続された利用者端末を利用し、利用者が多数の商品から目的の商品を検索して購入するオンラインショッピング方法およびシステムに関する。

**【0002】****【従来の技術】**

服・小物といったファッション製品など商品の種類によっては、商品の形状、色などのデザインが重要であり、そのデザインの善し悪しを考慮して購入商品を決定的することが多く、購入に際してはその商品の機能や品質や価格のみならず、その外観を確認することが非常に重要となる。

**【0003】**

従来のオンライン接続された利用者端末を利用し、利用者が多数の商品から目的の商品を検索して購入するオンラインショッピングサイトにおいては、キーワード検索やカテゴリ検索で対象商品を絞り込むのが一般的である。このとき検索結果一覧では商品名と価格といった最小限の情報と、商品のページへのリンクが張られているだけの場合が多い。これだと商品の外観を確かめるべくその商品の画像を見るためには、各商品の画像が閲覧できるホームページにアクセスしなければならず非常に手間がかかっていると言うのが現状であった。

**【0004】**

従来にも、検索結果として、商品のサムネイル画像を表示する技術はある。この場合には商品画像を見て商品を選択することができた。

**【0005】****【発明が解決しようとする課題】**

しかし、従来のオンラインショッピング方法によれば、検索結果として、商品のサムネイル画像が表示された場合であっても、検索結果としての商品画像の配置が、検索キーワードとのマッチング度合いによってソートされた並びであったり、商品データベースのリスト順であったりするため、必ずしも似た外観の商品が近くに配置されているとは限らない。例えば、気に入った商品があったとして、検索結果中においてその商品に外観の似た別の商品を見たい場合には、表示さ



れている検索結果のサムネイル画像すべてに目を通す必要があった。表示されているサムネイル画像数が多い場合、利用者にとってその商品に外観の似た別の商品を探すのは困難であり、思った通りのものが買えずにあきらめたり、他の商品で妥協したりせざるを得ないという問題があった。

【 0 0 0 6 】

また、検索結果としてヒットした商品が多い場合、ネットワークを介したサムネイル画像データの送受信には時間がかかる。利用者端末側ですべての受信データが揃ってから、検索画面を表示する場合には、利用者の待ち時間が大きくなり、不便を感じざるを得ない。また、利用者端末において順次受信したサムネイル画像を表示し始めるとしても、検索キーワードによってソートされた並びや商品データベースのリスト順で表示され、利用者にとって必ずしも好ましい順には表示されないという問題があった。

【 0 0 0 7 】

一方、サービス提供者側にとっても、利用者に待ち時間のストレスを与えることなく、同時に、販売戦略を踏まえて商品販売促進の商品ランク付けを行い、当該ランクに沿って商品画像が利用者の目に触れる時間を長くできれば商品販売上有利である。

【 0 0 0 8 】

本発明は、上記問題に鑑み、商品検索結果の提示にあたり、商品の外観などの商品画像の特徴が近い商品画像を簡単に見つけることができ、見易い検索結果画面が表示できるオンラインショッピング方法およびシステムを提供することを目的とする。

【 0 0 0 9 】

また、本発明は、検索画面を表示する場合には、利用者の待ち時間を短縮し、かつ、商品画像を利用者にとって好ましい順や、サービス提供者にとって好ましい順に表示できるオンラインショッピング方法およびシステムを提供することを目的とする。

【 0 0 1 0 】

【課題を解決するための手段】

上記課題を解決するために、本発明のオンラインショッピング方法は、あらかじめ、各商品画像ごとに当該商品の特徴とデータ送信ランクを付加情報として関連付けた商品データを生成・準備しておき、利用者による商品検索を受けた場合、前記商品データの検索結果として、前記特徴が近い商品画像同士が近くに配置されるように商品画像を配置した商品画像配置データを生成し、前記商品画像配置データの利用者端末への送信にあたり、前記データ送信ランクの順に従って各商品画像のデータを順に送信し、前記利用者端末において、各商品画像データを受信した順に従って検索結果画面上の各々の配置位置に表示して行くことにより、前記データ送信ランクの高い商品画像が早くその配置位置に表示されることを特徴とする。

## 【 0 0 1 1 】

なお、前記商品の特徴が、当該商品の商品画像の特徴、当該商品の特徴を表わすキーワード、当該商品をその特徴に応じて分類した商品分類情報のいずれか1つまたはそれらの組み合わせであることが好ましい。

## 【 0 0 1 2 】

上記方法により、商品検索結果の提示にあたり、商品の外観などの商品画像の特徴や、商品に関するキーワードの示す特徴や、商品をその特徴に応じて商品群に分類する特徴テンプレートを用いて商品群分類の特徴が近い商品画像同士が近くに配置されるように商品画像を配置した商品画像配置とでき、かつデータ送信ランクの順に従って各商品画像のデータを順に送信し、利用者端末において受信順に商品画像を表示して行くので利用者の待ち時間を短縮し、かつ、商品画像をサービス提供者にとって好ましい順に表示できる。

## 【 0 0 1 3 】

なお、上記利用者端末での商品画像の表示順において、データ送信ランクを商品提供者が決めておけば商品画像を商品提供者にとって好ましい順に表示できる。

## 【 0 0 1 4 】

また、あらかじめ、サービス利用者が、商品購入において重要視する項目を選択してサービス提供者に通知しておき、サービス提供者は、前記通知された項目

に従って、前記データ送信ランクを決めることとする場合には、サービス利用者にとって好ましい順に表示できる。

## 【 0 0 1 5 】

また、あらかじめ、サービス提供者が、サービス利用者の過去の検索履歴および購入履歴から当該サービス利用者が重要視している項目を解析し、サービス提供者は、前記解析した項目に従って、前記データ送信ランクを決めることとすれば、サービス利用者にとって好ましい順に表示できる。

## 【 0 0 1 6 】

また、本発明のオンラインショッピング方法は、商品提供者が商品画像をあらかじめ用意できない商品がある場合、他の商品提供者が用意している前記商品または前記商品に類似の商品の商品画像を前記商品の商品画像としてレンタルすることを認め、前記レンタルにかかる商品画像の権利を持つ者に対し対価を支払うことを特徴とする。

## 【 0 0 1 7 】

上記構成とすれば、商品販売主体などが、商品画像の用意ができていない商品であっても柔軟に商品画像を提供することができ、商品画像提供者側は正当な対価を受けることのできるというビジネスモデルを提供できる。

## 【 0 0 1 8 】

また、上記のように、商品提供者が商品画像をあらかじめ用意できない商品がある場合に商品画像をレンタルするという運用に代え、ある商品群の商品を表わす代表商品画像を用意しておき、代表商品画像を上記商品の商品画像として利用することもできる。

## 【 0 0 1 9 】

また、代表商品画像を用いる場合において、商品群に属する商品に対してまとめて前記代表商品画像を用い、利用者端末のディスプレイ上には前記代表商品画像を配置して提示し、前記代表商品画像のプルダウンメニューを表示すれば、当該商品群に属する各商品が表示されることも好ましい。

## 【 0 0 2 0 】

上記構成とすれば、検索結果である商品がたくさんある場合、商品画像を縮小

して表示するよりも、代表画像を表示することにより、表示する商品画像数が減り、利用者端末上の検索結果画面が見易くなる。

【 0 0 2 1 】

さらに、上記構成において、商品提供者に対し、商品検索結果画面を提示し、表示された表示画像のうち自分が提供している商品画像を指定することにより当該商品の売れ行き情報にもアクセスできることが好ましい。

【 0 0 2 2 】

上記構成により、画像特徴と売れ行きの関係を簡単に調べることができ、売れ筋の商品デザインの傾向などを解析することができる。

【 0 0 2 3 】

本発明のオンラインショッピングシステムは、上記のオンラインショッピングシステムを実現する処理ステップを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体から処理プログラムを読み込むことにより、コンピュータを用いて構築することができる。

【 0 0 2 4 】

【発明の実施の形態】

（実施形態 1）

以下、実施形態 1 にかかる本発明のオンラインショッピング方法およびシステムを説明する。

【 0 0 2 5 】

実施形態 1 にかかるオンラインショッピング方法およびシステムは、サービス提供システムが、あらかじめ、各商品に対する商品画像を商品提供者から受け取り、各商品画像ごとに当該商品画像から抽出した画像特徴と各商品ごとに割り当てたデータ送信ランクとを付加情報として関連付けた商品データを生成・準備しておき、利用者による商品検索を受けた場合、商品データの検索結果として、特徴が近い商品画像同士が近くに配置されるように商品画像を配置した商品画像配置データを生成し、その商品画像配置データの利用者端末への送信にあたり、データ送信ランクの順に従って各商品画像のデータを順に送信するものである。また、利用者端末においては、各商品画像データを受信した順に従って検索結果画

面上の各々の配置位置に表示して行くことにより、データ送信ランクの高い商品画像が早くその配置位置に表示するものである。

【 0 0 2 6 】

実施形態 1 のオンラインショッピングサービスの構成およびその処理流れの概略を図 1 に示す。

【 0 0 2 7 】

1 0 0 は商品提供者端末であり、オンラインショッピングサイトには多数の商品提供者が商品提供を行う場合が多い。この例では商品提供者 A の端末 1 0 0 a と、商品提供者 B の端末 1 0 0 b の 2 つを示した。なお、商品提供者はオンラインショッピングサービス提供者と同じ主体でもよい。

【 0 0 2 8 】

2 0 0 は、オンラインショッピングのサービス提供システムであり、商品データ生成部 2 1 0、商品データベース 2 2 0、商品検索処理部 2 3 0、商品画像配置データ生成部 2 4 0、データ送信制御部 2 5 0、データ送信部 2 6 0 を備えている。

【 0 0 2 9 】

商品データ生成部 2 1 0 は、情報取得部 2 1 1、画像特徴解析部 2 1 2、データ送信ランク設定部 2 1 3 を備えている。

【 0 0 3 0 】

ここで、情報取得部 2 1 1 は、各商品に対する商品画像や商品情報を取得する部分であり、例えば、商品画像データに加え、商品の値段、品質、メーカーなど商品に関する情報を商品提供者端末 1 0 0 から取得する。

【 0 0 3 1 】

画像特徴解析部 2 1 2 は、入力された商品画像を解析して画像の特徴データを抽出する部分である。例えば、画像特徴は画像の色、形状などを画像処理技術を用いて複数抽出し、それぞれベクトルデータとする。

【 0 0 3 2 】

データ送信ランク設定部 2 1 3 は、商品画像配置データを送信する際の商品画像送信優先順序を示すデータ送信ランクを設定する部分である。データ送信ラン

ク設定部 2 1 3 によるデータ送信ランクの設定方法には複数通りある。本実施形態 1 のデータ送信ランクの設定方法は、サービス利用者が決めるものである。あらかじめ、サービス利用者が、商品購入において重要視する項目を選択してサービス提供者に通知し、データ送信ランク設定部 2 1 3 は、この通知された項目に従ってデータ送信ランクを決める。また、指定された項目内容に該当する商品群に優先フラグを立てるものでもよい。利用者の重要視する項目に注目してデータ送信ランクを決めることとすれば、サービス利用者の指定に従って決定された送信ランク順に沿って各商品画像が送信され、利用者端末において受信された順にその配置位置に表示することができ、商品画像をサービス利用者にとって好ましい順に表示できる。

#### 【 0 0 3 3 】

データ送信ランク設定部 2 1 3 は、利用者の重要視する項目データを保持しておき、商品検索時に重要視する項目を購入者ごとに解析する。この項目データは利用者の端末から検索時に送信する構成でもよいし、利用者 I D 付してサービス提供システム側に記憶しておく構成でもよい。

#### 【 0 0 3 4 】

商品データ生成部 2 1 0 は、各商品画像に対して、当該商品画像から抽出した画像特徴と各商品ごとに割り当てたデータ送信ランクとを付加情報として関連付けたデータを商品データとして生成・準備する。

#### 【 0 0 3 5 】

商品データベース 2 2 0 は、画像特徴解析部 2 1 0 により生成された商品データを格納したデータベースである。

#### 【 0 0 3 6 】

商品検索処理部 2 3 0 は、利用者端末 3 0 0 から得た検索条件に従い、商品データベース 2 2 0 を用いて商品検索を実行する部分である。

#### 【 0 0 3 7 】

商品画像配置データ生成部 2 4 0 は、商品検索処理部 2 3 0 の商品検索処理の結果として、利用者端末のディスプレイ上に提示される際の表示画面データを生成する部分であり、この例では、特徴が近い商品画像同士が近くに配置されるよ

うに商品画像を配置した商品画像配置データを生成する。

【 0 0 3 8 】

データ送信制御部 2 5 0 は、前記商品画像配置データの利用者端末への送信にあたり、商品画像配置データを形成する各商品画像データごとにその送信順を制御する部分であり、各商品画像データをそのデータ送信ランク情報の順に従って送信されるように制御する部分である。ランクが高い商品画像データから順に送信されるように制御する。

【 0 0 3 9 】

データ送信部 2 6 0 は、データ送信制御部 2 5 0 の制御に従い、送信ランクが高い商品画像データから順に商品画像データを利用者端末 3 0 0 に対して送信する部分である。

【 0 0 4 0 】

3 0 0 は、利用者端末であり、検索依頼を入力したり、商品購入を依頼したりする入出力インタフェースや、検索結果を表示する表示装置を備えている。

【 0 0 4 1 】

図 1 のオンラインショッピングサービスの処理の流れの概略は以下の通りとなる。

【 0 0 4 2 】

まず、あらかじめ、商品提供者 1 0 0 は、販売するため提供する商品に関する商品情報および検索結果表示に用いる商品画像をオンラインショッピングのサービス提供システム 2 0 0 に渡す。サービス提供システム 2 0 0 は、情報取得部 2 1 1 により商品画像およびその他商品情報を取得する（1 0）。商品画像は任意のものでかまわないが、画像特徴を自動的に抽出し易いように商品の撮影条件を指定し、より質の高い商品画像を提供できるようにすることができる。

【 0 0 4 3 】

さらに、本実施形態 1 では、利用者 3 0 0 があらかじめデータ送信ランク設定部 2 1 3 を介して、各商品ごとにまたは商品群ごとに、商品画像配置データを送信する際の商品画像データの送信優先順序を示す送信ランクを設定しておく。

【 0 0 4 4 】

提供商品に関する商品情報および商品画像を受け取ったサービス提供システム 2 0 0 は、画像特徴解析部 2 1 2 を用いて画像特徴を抽出する。

【 0 0 4 5 】

サービス提供システム 2 0 0 は、商品データ生成部 2 1 0 により、商品画像データに対して、当該商品画像から抽出した画像特徴と各商品ごとに割り当てたデータ送信ランクとを付加情報として関連付けた商品データを生成し、生成した各商品データを商品データ格納部 2 2 0 に格納しておく（2 0）。

【 0 0 4 6 】

上記（1 0）～（2 0）の処理をサービス利用者による検索処理の前処理として行っておくことが好ましい。

【 0 0 4 7 】

次に、利用者が商品購入のため、利用者端末 3 0 0 を介して商品に関する希望などの商品検索条件を入力する（3 0）。検索はキーワードを入力して検索するキーワード検索やあらかじめ用意されているカテゴリーから目的のものを選ぶカテゴリー検索などがある。

【 0 0 4 8 】

商品検索処理部 2 3 0 は、利用者端末 3 0 0 から得た検索条件に従い、商品データ格納部 2 2 0 をデータベースとし、商品検索を実行する（4 0）。商品検索処理部 2 3 0 は、そのキーワードやカテゴリーに該当する商品の検索結果を一覧としてリストアップして商品画像配置データ生成部 2 4 0 に渡す（5 0）。

【 0 0 4 9 】

商品画像配置データ生成部 2 4 0 は、リストアップされた商品の商品画像の画像特徴データを参照し、画像特徴に従って 2 次元の配列に配置した商品画像配置データを生成し、データ送信制御部 2 5 0 に渡す（6 0）。商品画像配置データは、例えば、画像 ID と配置座標データを含む。

【 0 0 5 0 】

図 2 は、商品画像配置データ生成部 2 4 0 により作成された 2 次元の配列に配置した商品画像の配置例である。図 2 の例ではパーソナルコンピュータ関連商品について検索した結果を示す例である。例えば、画像形状、色合いという画像特



徴に従い、さらにはメーカ、値段などの商品属性に従って配置されている。

#### 【 0 0 5 1 】

生成された商品画像配置データは、検索結果として利用者端末 3 0 0 に送信されるわけであるが、多数の画像データを含む商品画像配置データはデータ量が大きいため、データ送信制御部 2 5 0 は、各商品画像データをその付加情報である送信ランク情報の順に従って送信されるように制御する。データ送信制御部 2 5 0 の送信順序制御のもと（7 0）、データ送信部 2 6 0 は各商品画像データをその送信ランクの順に従って利用者端末 3 0 0 に送信する（8 0）。

#### 【 0 0 5 2 】

利用者端末 3 0 0 は、送信される各商品画像データを受信し、その受信順に従って検索結果画面上の各々の配置位置に表示して行く。受信したデータ中の配置座標データと画像 I D をもとに配置データテーブルを参照し、商品画像データが所定の表示位置に配置される。ここで、商品画像一枚一枚が順番をもって表示される処理としても良く、また、データ伝送容量やデータ処理速度により、複数枚の商品画像を同じランクとして一まとまりの商品画像群として扱い、それらを同時に表示する処理としても良い。図 3 は、利用者端末 3 0 0 のディスプレイ上において商品画像がデータ送信ランクの順に沿って次々と配置されて行く様子を模式的に表わしたものである。①、②、③、・・・は表示される順番を示している。図 3 の例では複数枚の商品画像を同じランクで一まとまりの商品画像群として同時に表示するものとし、例えば、①が付された複数毎の画像が一まとまりとして順番に表示され、次に②が付された複数毎の画像が一まとまりとして順番に表示されるという具合に順に表示されて行く。

#### 【 0 0 5 3 】

なお、初期配置としてある特徴に沿った画像一覧になっているが、その後、利用者は、画像の特徴を入力することが可能であり、かかる特徴に沿った別の画像配置に変更することも可能である。利用者は入出力インタフェースを操作して目的の商品の購入などを行う。

#### 【 0 0 5 4 】

以上、本実施形態 1 にかかるオンラインショッピング方法および装置によれば

、検索結果一覧として商品画像が似ているものが集まるように配置した画像一覧を購入者に提示することができ、デザイン優先で商品を選択する行為をサポートする。これにより購入者はより簡単により高い確率で目当ての商品にたどりつくことができ、より便利なオンラインショッピングサービスを提供できるようになる。また、上記のようにデータ処理が制御されることにより、利用者端末において、利用者の決定したデータ送信ランクに従って送信ランクの高い商品画像ほど早く利用者端末のディスプレイの配置位置に表示されることとなり、待ち時間を短縮することができ、すべての画像データを読み込む前に商品選択にかかることも可能となる。

## 【 0 0 5 5 】

## (実施形態 2)

以下、実施形態 2 にかかる本発明のオンラインショッピング方法およびシステムを説明する。

## 【 0 0 5 6 】

実施形態 2 にかかるオンラインショッピング方法およびシステムは、サービス提供システムが、あらかじめ、各商品に対する商品画像を取得し、各商品画像に対して、当該商品の特徴を表わすキーワードと各商品ごとに割り当てたデータ送信ランクとを付加情報として関連付けた商品データを生成・準備しておき、利用者による商品検索を受けた場合、商品データの検索結果として、利用者端末のディスプレイ上に提示される際に前記キーワードの示す特徴が近い商品画像同士が近くに配置されるように商品画像を配置した商品画像配置データを生成し、商品画像配置データの利用者端末への送信にあたり、データ送信ランクの順に従って各商品画像のデータを順に送信するものである。また、利用者端末においては、各商品画像データを受信した順に従って検索結果画面上の各々の配置位置に表示して行くことにより、データ送信ランクの高い商品画像を早くその配置位置に表示するものである。

## 【 0 0 5 7 】

実施形態 2 のオンラインショッピングサービスの構成およびその処理流れの概略を図 4 に示す。

## 【 0 0 5 8 】

本実施形態 2 の図 4 の構成は、実施形態 1 の図 1 の構成に比べ、オンラインショッピングのサービス提供システム 2 0 0 a において、商品データ生成部 2 1 0 a がさらに商品情報解析部 2 1 4 を備え、また、検索履歴・購入履歴データベース 2 7 0 を備えた構成となっている。その他の構成要素商品データベース 2 2 0 、商品検索処理部 2 3 0 、商品画像配置データ生成部 2 4 0 、データ送信制御部 2 5 0 、データ送信部 2 6 0 については実施形態 1 に示したものと同様で良く、ここでの説明は省略する。

## 【 0 0 5 9 】

まず、あらかじめ、商品提供者 1 0 0 は、販売するため提供する商品に関する商品情報および検索結果表示に用いる商品画像をオンラインショッピングのサービス提供システム 2 0 0 a に渡し、情報取得部 2 1 1 により商品画像およびその他商品情報を取得する（1 0 a）。この際、商品提供者 1 0 0 は商品情報の一部として、商品の特徴を記したキーワードであるテキスト情報を一緒に提供する。このテキストは商品提供者が任意に記述するのでもよいし、オンラインショッピングサービス提供者が解析しやすいように条件を与えるのでもよい。

## 【 0 0 6 0 】

本実施形態 2 では、実施形態 1 の図 1 に示した画像特徴の抽出に加え、商品情報解析部 2 1 4 により、商品情報の一部として渡されたキーワードを解析し、画像特徴および商品の特徴を抽出する。

## 【 0 0 6 1 】

本実施形態 2 では、データ送信ランク設定部 2 1 3 を介した商品画像データの送信ランクの設定方法として、サービス利用者の過去の検索履歴および購入履歴から当該サービス利用者が重要視している項目を解析し、この解析した項目に従って、データ送信ランクを決める方法を用いる。また、過去の履歴から一定の商品群に優先フラグを立てるものでもよい。サービス利用者の過去の検索履歴および購入履歴から当該サービス利用者が重要視している項目に注目してデータ送信ランクを決めることとすれば、サービス利用者が重要視している項目に従って決定された送信ランク順に沿って各商品画像が送信され、利用者端末において受信

された順にその配置位置に表示することができ、商品画像をサービス利用者にとって好ましい順に表示できる。そのため、図 4 のデータ送信ランク設定部 2 1 3 は、検索履歴・購入履歴データベース 2 7 0 にアクセスできる構成となっている。検索履歴・購入履歴データベース 2 7 0 は、サービス利用者ごとの過去の検索履歴データ、購入履歴データを保持したデータベースであり、サービス利用者による新たな利用履歴が発生するとそれらデータを格納して行く。

#### 【 0 0 6 2 】

データ送信ランク設定部 2 1 3 は、購入履歴から利用者の重要視する項目データを解析して保持しておく。この項目データは利用者の端末から検索時に送信する構成でもよいし、利用者 ID 付してサービス提供システム側に記憶しておく構成でもよい。

#### 【 0 0 6 3 】

サービス提供システム 2 0 0 a は、商品データ生成部 2 1 0 a により、商品画像データに対して、キーワードから抽出した商品の特徴と各商品ごとに割り当てたデータ送信ランクとを付加情報として関連付けた商品データを生成し、生成した各商品データを商品データ格納部 2 2 0 に格納しておく（2 0 a）。

#### 【 0 0 6 4 】

利用者による利用者端末を介した商品検索処理（3 0）以降の手続は実施形態 1 と同様で良く、ここでの説明は省略する。ただし、データ送信ランクは、サービス利用者が、商品購入において重要視する項目に従って決定されているので、かかる送信ランク順に沿って各商品画像が送信され、利用者端末において受信された順にその配置位置に表示される。

#### 【 0 0 6 5 】

以上、本実施形態 2 にかかるオンラインショッピング方法および装置によれば、実施形態 1 と同様、検索結果一覧として商品画像が似ているものが集まるように配置した画像一覧を購入者に提示することができ、また、画像に表れない商品の特徴をも含めた情報に基づいた画像一覧配置が可能となる。また、利用者端末においては、送信ランクの高い商品画像ほど早く利用者端末のディスプレイの配置位置に表示され、待ち時間を短縮することができ、すべての画像データを読み

込む前に商品選択にかかることも可能となる。

【 0 0 6 6 】

(実施形態 3)

以下、実施形態 3 にかかる本発明のオンラインショッピング方法およびシステムを説明する。

【 0 0 6 7 】

実施形態 3 にかかるオンラインショッピング方法およびシステムは、サービス提供システムが、あらかじめ、各商品に対する商品画像を取得し、各商品画像に対して、商品とその特徴に応じて分類した商品分類情報と各商品ごとに割り当てたデータ送信ランクとを付加情報として関連付けた商品データを生成・準備しておき、利用者による商品検索を受けた場合、その検索結果として、利用者端末のディスプレイ上に提示される際には同じ商品群に属する商品画像同士が近くに配置されるように商品画像を配置した商品画像配置データを生成し、

前記商品画像配置データの利用者端末への送信にあたり、前記データ送信ランクの順に従って各商品画像のデータを順に送信するものである。また、利用者端末においては、各商品画像データを受信した順に従って検索結果画面上の各々の配置位置に表示して行くことにより、データ送信ランクの高い商品画像を早くその配置位置に表示するものである。

【 0 0 6 8 】

実施形態 3 のオンラインショッピングサービスの構成およびその処理流れの概略を図 5 に示す。

【 0 0 6 9 】

本実施形態 3 の図 5 の構成は、実施形態 2 の図 4 の構成に比べ、オンラインショッピングのサービス提供システム 2 0 0 b において、データ送信ランク設定部 2 1 3' は、商品データ生成部 2 1 0 b 内ではなく、データ送信制御部 2 5 0 と検索履歴・購入履歴データベース 2 7 0 とアクセスできるように設けられている。また、商品データ生成部 2 1 0 b には商品テンプレート情報提供部 2 1 5 が追加されている。その他の構成要素である商品データベース 2 2 0、商品検索処理部 2 3 0、商品画像配置データ生成部 2 4 0、データ送信制御部 2 5 0、データ

送信部 2 6 0、検索履歴・購入履歴データベース 2 7 0 については実施形態 1 または 2 に示したものと同様で良く、ここでの説明は省略する。

#### 【 0 0 7 0 】

まず、あらかじめ、商品提供者は、販売するため提供する商品に関する商品情報および検索結果表示に用いる商品画像をオンラインショッピングのサービス提供システム 2 0 0 b に渡し、情報取得部 2 1 1 により商品画像およびその他商品情報を取得する ( 1 0 b )。この際、商品提供者は商品情報の一部として、商品テンプレート情報提供部 2 1 5 が提示する商品テンプレート情報を見て、その商品にあったテンプレートを選択し、その商品テンプレートに沿った商品情報を一緒に提供する。そのため、オンラインショッピングのサービス提供者は、商品提供者に対して、商品の特徴を記述するためのテンプレートを用意する。例えば、色・形状・材質といった項目ごとに複数の選択肢を用意する。色ならば、ディープスカイブルー、スカイブルー、ライトスカイブルーといった選択肢を用意する。選択肢にはあらかじめ類似度を設定しておくことが好ましい。

#### 【 0 0 7 1 】

サービス提供端末 2 0 0 は、実施形態 1 の図 1 に示した画像特徴の抽出に加え、商品情報解析部 2 1 4 により、商品情報の一部として渡された商品テンプレートに従って入力された商品情報を解析し、商品の特徴を抽出する。

#### 【 0 0 7 2 】

また、データ送信ランク設定部 2 3 1' を介し、商品画像配置データを送信する際の商品画像データの送信優先順序を示す送信ランクを設定する。本実施形態 3 では商品提供者が送信ランクを設定する方法とする。商品提供者が商品ごとまたは商品群ごとにデータ送信ランクを決めるものである。商品提供者の販売戦略などに応じてデータ送信ランクを決めることとすれば、商品提供者が力を入れた商品順に各商品画像が送信され、利用者端末において受信された順にその配置位置に表示することができ、商品画像を商品提供者にとって好ましい順に表示できる。そのため、図 5 のデータ送信ランク設定部 2 3 1' は、検索履歴・購入履歴データベース 2 7 0 にアクセスできる構成となっている。検索履歴・購入履歴データベース 2 7 0 は、サービス利用者ごとの過去の検索履歴データ、購入履歴

データを保持したデータベースであり、サービス利用者による新たな利用履歴が発生するとそれらデータを格納して行く。

【 0 0 7 3 】

利用者による利用者端末を介した商品検索処理（30）以降の手続は実施形態1と同様で良く、ここでの説明は省略する。ただし、データ送信ランクは、商品提供者のランク付けに従って決定されており、かかる送信ランク順に沿って各商品画像が送信され、利用者端末において受信された順にその配置位置に表示される。

【 0 0 7 4 】

以上、本実施形態3にかかるオンラインショッピング方法および装置によれば、実施形態1と同様、検索結果一覧として商品画像が似ているものが集まるように配置した画像一覧を購入者に提示することができ、また、商品テンプレートの項目ごとに整理された商品情報を付加することができ、画像一覧の配置をより正しく行うことができるようになる。また、利用者端末においては、送信ランクの高い商品画像ほど早く利用者端末のディスプレイの配置位置に表示されることとなり、待ち時間を短縮することができ、すべての画像データを読み込む前に商品選択にかかることも可能となる。

【 0 0 7 5 】

（実施形態4）

以下、実施形態4にかかる本発明のオンラインショッピング方法およびシステムを説明する。

【 0 0 7 6 】

実施形態4にかかるオンラインショッピング方法およびシステムは、商品提供者側から商品画像をあらかじめ取得できない商品がある場合、他の者が作成した商品画像を流用して前記商品の商品画像としてレンタルすることを認め、レンタルにかかる商品画像の権利を持つ者に対し対価を支払うというビジネスモデルを実現するものである。

【 0 0 7 7 】

デジタルカメラが普及して、誰でも簡単に写真を撮影してデジタルデータにす

ることができるようになった。しかしその写真を見て購入意欲が湧いてくるような質の良い商品画像を撮影するにはある程度の技術を必要とする。よってすべての商品提供者が自ら提供する商品の画像を準備できるとは限らない。もし他の商品提供者が同じ商品、あるいは類似の商品を提供していれば、その商品の画像を自分の商品用の画像として利用させてもらえれば便利である。そこで、実施形態 4 にかかるオンラインショッピング方法およびシステムでは、商品画像のレンタルを仲介する。商品画像の権利を持つものから許可が得られればその商品画像をオンラインショッピングサイトにおける画像として利用させる一方、商品画像のレンタルを受けた商品提供者は、商品画像の権利者に対して対価を支払わせる。この対価授受をも仲介することが好ましい。なお、商品画像のレンタルについて個々のケースごとに商品画像権利者にレンタル可否を問い合わせても良いし、あらかじめ商品画像権利者がレンタルを認めても良い商品画像を選定しておいても良い。

## 【 0 0 7 8 】

図 6 は本実施形態 4 の構成において商品画像をレンタルする場合の処理の流れを模式的に示した図である。なお、この例では商品提供者 A が商品提供者 B から商品画像 a のレンタルを受けた例を挙げた。サービス提供システム 2 0 0 c は、商品画像レンタル部 2 8 0 を備えている。商品画像レンタル部 2 8 0 は、商品画像データベース 2 8 1、決済処理部 2 8 2 を備えている。なお、本実施形態 4 にかかるオンラインショッピング方法およびシステムは、商品検索結果として利用者端末のディスプレイ上に各商品の商品画像を配置して利用者に提示するオンラインショッピング方法および装置を前提とするが、上記実施形態 1 ～ 3 の構成と組み合わせ、商品データ生成部 2 1 0、商品データベース 2 2 0、商品検索処理部 2 3 0、商品画像配置データ生成部 2 4 0、データ送信制御部 2 5 0、データ送信部 2 6 0 などを含む構成としても良い。

## 【 0 0 7 9 】

商品画像レンタル部 2 8 0 は、商品画像のレンタルの仲介を処理する部分であり、商品画像データベース 2 8 1 は、商品提供者などから渡された商品画像を格納しておく部分である。この例では商品提供者 B ( 1 0 0 b ) の商品画像 a が含



まれているものとする。なお、商品画像を商品のカテゴリや属性に応じて分類しておき、商品画像の画像レンタルを受けたい者の要求に従って一覧を提示する機能、レンタルを希望する商品画像の選択を受け付ける機能、かかる商品画像の権利者にレンタルの許可を問い合わせる機能を含むことが好ましい。

#### 【0080】

決済処理部282は、商品画像のレンタルに伴う対価の決済を仲介処理する部分である。

#### 【0081】

図6の商品画像をレンタルする場合の処理の流れの概略は以下の通りである。

#### 【0082】

いま、商品提供者A(100a)がある商品Aを販売すべくその商品画像aを提供する必要がある、当該商品画像を商品提供者Aが持っておらず、商品提供者Bが持っている場合を想定する。

#### 【0083】

実施形態1～3で説明したように、通常であれば、商品提供者A(100a)は、提供する商品に関する商品情報および検索結果表示に用いる商品画像aをオンラインショッピングのサービス提供システム200cに渡すが、商品提供者A(100a)は提供する商品画像aがないので、商品画像aのレンタルを受けるべく、商品画像レンタル部280に対して商品画像レンタルを依頼する(400)。例えば、商品名、商品カテゴリ、商品属性などをキーとして検索依頼を出す。

#### 【0084】

商品画像レンタル部280は、まず、商品画像データベース281に格納された商品画像一覧を商品提供者A(100a)に提示する。提示を受けた商品提供者Aは、商品画像一覧から画像レンタルを受けたい商品画像(この例では商品画像a)を選択し、商品画像レンタル部280に選択する商品画像aを通知する。

#### 【0085】

商品画像レンタル部280は、商品画像aの選択を受け、商品画像aの権利者である商品提供者Bにレンタルの許可を問い合わせる(410)。その際、商品

画像 a のレンタルに伴う決済条件などを通知しても良い。

【 0 0 8 6 】

問い合わせを受けた商品画像 a の権利者である商品提供者 B は、レンタルを許可するか否か回答する（ 4 2 0 ）。この例では画像レンタルを許可するものとする。なお、併せて、商品画像 a のレンタルに伴う決済に関する契約を結ぶ構成としても良い。

【 0 0 8 7 】

商品画像レンタル部 2 8 0 は、商品画像 a を商品提供者 A にレンタルする（ 4 3 0 ）。

【 0 0 8 8 】

商品画像レンタル部 2 8 0 は、商品画像 a を商品提供者 A にレンタルした後、その都度または決済時期にまとめて、画像レンタルに伴う対価の支払を決済処理部 2 8 2 を用いて仲介する。まず、商品画像 a のレンタルに伴う対価の支払要求を商品提供者 A に通知する。商品提供者 A は定められた支払額、支払方法により対価を決済処理部 2 8 2 に支払う（ 4 4 0 ）。

【 0 0 8 9 】

決済処理部 2 8 2 は、商品提供者 B に対して商品画像 a のレンタルに伴う対価の支払を仲介する（ 4 5 0 ）。この際、サービス提供システム 2 0 0 側は、画像レンタル仲介に関する手数料を差し引いたうえで、商品提供者 B に対して対価の支払を行うことも可能である。

【 0 0 9 0 】

商品提供者 A は、実施形態 1 ～ 3 に示した手続（ 1 0 、 1 0 a 、 1 0 b ）につなげるべく、必要な商品情報をサービス提供システム 2 0 0 c に渡す（ 4 6 0 ）。このとき商品提供者 A が渡した商品情報にはレンタルした商品画像 a の情報（画像そのものでも良いし画像へのリンクでも良い）が付加されている（ 4 3 0 ）。サービス提供システム 2 0 0 c における処理としては、例えば、実施形態 1 に示したように、商品データ生成部 2 1 0 において商品データの生成が行われ、以降の処理が実行される。

【 0 0 9 1 】

なお、上記の説明では、商品画像を提供する者が商品提供者である例を説明したが、商品提供者に限らず、商品画像の権利を持つ者であれば良く、例えば、商品提供を行わず、商品画像の提供に特化した者でも良い。

#### 【 0 0 9 2 】

以上、本実施形態 4 にかかるオンラインショッピング方法およびシステムによれば、商品画像のレンタルを仲介することができ、商品画像のレンタルを受ける側は画像作成のコストを減らすことができ、商品画像をレンタルする側はレンタルに関する対価を受けることができる。

#### 【 0 0 9 3 】

##### (実施形態 5)

以下、実施形態 5 にかかる本発明のオンラインショッピング方法およびシステムを説明する。

#### 【 0 0 9 4 】

実施形態 5 にかかるオンラインショッピング方法およびシステムは、商品提供者側から商品画像をあらかじめ取得できない商品がある場合、サービス提供システム側が商品ごとまたは商品群ごとに代表商品画像を用意しておき、代表商品画像を提供すべき商品の商品画像として利用することを認めるものである。

#### 【 0 0 9 5 】

代表商品画像は、特定の商品または商品群のイメージをつかめるような画像を用意することが好ましい。サービス提供システム側が権利を持つ商品画像のうちから選んでも良く、実施形態 4 と同様、他の者が権利を有する商品画像を代表商品画像としてレンタルすることを認め、レンタルにかかる対価を決済するというビジネスモデルとしても良い。

#### 【 0 0 9 6 】

また、代表商品画像を用いた場合、以下の工夫を実行することが可能である。

#### 【 0 0 9 7 】

代表画像は、上記のように商品群というまとめた単位で用いられる場合もあるため、多数の商品提供者が存在する場合などには、同種類の商品提供サービスが行われる場合もあり、同じ代表画像が複数用いられる場合が想定される。この場

合、同じ代表画像を個別に使い回すと、利用者端末の検索結果一覧として多数の同じ代表画像が並ぶこととなる。同じ代表画像であるので画像特徴も同じとなり、配置位置が集中して見づらいものとなる。

【 0 0 9 8 】

そこで、当該商品群に属する商品に対してまとめて代表商品画像を用い、代表商品画像をそれら商品群の代表として配置すれば、多数の同じ代表画像が並ぶことはなくなる。さらに、代表商品画像でまとめられた個別の商品を閲覧してもらうために、代表商品画像にプルダウンメニューを割り付け、利用者端末 3 0 0 のディスプレイ上においてプルダウンメニューを表示すれば、当該代表商品画像でまとめられた個別の商品に関する情報が表示されるように工夫しておく。

【 0 0 9 9 】

以上、本実施形態 5 にかかるオンラインショッピング方法およびシステムによれば、代表商品画像を設けておくことにより、代表商品画像を利用すれば個別の商品画像が用意できない場合でも商品提供サービスを行うことができ、また、代表商品画像をそれら商品群の代表として配置すれば、多数の同じ商品画像が並ぶことはなくなる。

【 0 1 0 0 】

(実施形態 6)

以下、実施形態 6 にかかる本発明のオンラインショッピング方法およびシステムを説明する。

【 0 1 0 1 】

実施形態 6 にかかるオンラインショッピング方法およびシステムは、商品提供者に対し、利用者に提示する商品検索結果画面と同じ画面を提示し、さらに、それら商品の売れ行き情報にもアクセスできるものである。

【 0 1 0 2 】

実施形態 6 のオンラインショッピングサービスの構成およびその処理流れの概略を図 7 に示す。

【 0 1 0 3 】

図 7 の構成は、一例として、実施形態 1 の図 1 の構成にをベースとしたもので

ある。図 1 の構成に比べ、オンラインショッピングのサービス提供システム 2 0 0 d には、売上情報管理部 2 9 0 が備えられている。その他の構成要素である商品データベース 2 2 0、商品検索処理部 2 3 0、商品画像配置データ生成部 2 4 0、データ送信制御部 2 5 0、データ送信部 2 6 0 については実施形態 1 に示したものと同様で良く、ここでの説明は省略する。

#### 【0104】

商品提供者 1 0 0 は、図 1 などの利用者端末 3 0 0 と同様に、商品検索処理部 2 3 0 に対して検索条件を与え、商品画像配置データ生成部 2 4 0 が生成した商品画像配置データを受信し、商品検索結果画面を提示する。表示される画面は、利用者が閲覧する画面と同様のものとし、例えば図 2 のような画面が表示される。なお、商品提供者自身が商品検索を行う構成とせずに、利用者端末 3 0 0 からのアクセス状況をリアルタイムにモニタするという構成も技術的に可能であるが、プライバシー保護について十分配慮する必要がある。さらに、実施形態 3 の図 5 の構成のように、検索履歴・購入履歴データベース 2 7 0 を備え、利用者がどのような操作を行ったか、どの商品を購入したかという履歴情報を保存しておき、この履歴情報をもとに利用者が閲覧した画面と同様のものを提示する構成としても良い。

#### 【0105】

以上のように、利用者と同様の検索画面を閲覧することにより、利用者端末 3 0 0 のディスプレイ上で商品画像が一覧に表示されたとき、商品画像がどのような配置で表示されているかを把握することができる。

#### 【0106】

商品提供者 1 0 0 は、さらに、売上情報管理部 2 9 0 に対してアクセスすることができる。売上情報管理部 2 9 0 は商品提供者からの問い合わせに対し、各商品の売り上げ状況を示すデータなどを提示する。つまり、商品提供者は、どの商品が売れているかなどの売れ行き情報を知ることができ、検索画面と併せてみることにより、どのような外観や特徴を持つ商品が売れているのか、自分の商品とどこが違うのかなど多様な分析を行うことが可能となり、売れ筋の商品デザインの傾向などを解析し、販売戦略が立て易くなる。

## 【 0 1 0 7 】

なお、売り上げに関するデータはセキュリティを考慮し、アクセス権限レベルを設定するなど一定の制限を設けることが好ましい。また、売り上げ情報にアクセスするためのサービス料金の課金を行うことも可能である。

## 【 0 1 0 8 】

## (実施形態 7)

本発明のオンラインショッピングシステムは、上記に説明した構成を実現する処理ステップを記述したプログラムをコンピュータ読み取り可能な記録媒体に記録して提供することにより、各種コンピュータを用いて構築することができる。本発明のオンラインショッピングシステムを実現する処理ステップを備えたプログラムを記録した記録媒体は、図 8 に図示した記録媒体の例に示すように、CD-ROM 1 0 0 2 やフレキシブルディスク 1 0 0 3 等の可搬型記録媒体 1 0 0 1 だけでなく、ネットワーク上にある記録装置内の記録媒体 1 0 0 0 や、コンピュータのハードディスクや RAM 等の記録媒体 1 0 0 5 のいずれであっても良く、プログラム実行時には、プログラムはコンピュータ 1 0 0 4 上にローディングされ、主メモリ上で実行される。

## 【 0 1 0 9 】

さらに、本発明のオンラインショッピング方法に関し、以下の項を開示する。

## 【 0 1 1 0 】

(付記 1) あらかじめ、各商品画像ごとに当該商品の特徴とデータ送信ランクを付加情報として関連付けた商品データを生成・準備しておき、

利用者による商品検索を受けた場合、前記商品データの検索結果として、前記特徴が近い商品画像同士が近くに配置されるように商品画像を配置した商品画像配置データを生成し、

前記商品画像配置データの利用者端末への送信にあたり、前記データ送信ランクの順に従って各商品画像のデータを順に送信し、

前記利用者端末において、各商品画像データを受信した順に従って検索結果画面上の各々の配置位置に表示して行くことにより、前記データ送信ランクの高い商品画像が早くその配置位置に表示されることを特徴としたオンラインショッピ

ング方法。(1)

(付記2) 前記商品の特徴が、当該商品の商品画像の特徴、当該商品の特徴を表わすキーワード、当該商品をその特徴に応じて分類した商品分類情報のいずれか1つまたはそれらの組み合わせである付記1に記載のオンラインショッピング方法。

【0111】

(付記3) 前記データ送信ランクを、商品提供者が決める付記1または2に記載のオンラインショッピング方法。

【0112】

(付記4) あらかじめ、サービス利用者が、商品購入において重要視する項目を選択してサービス提供者に通知しておき、

サービス提供者は、前記通知された項目に従って、前記データ送信ランクを決める付記1または2に記載のオンラインショッピング方法。(3)

(付記5) あらかじめ、サービス提供者が、サービス利用者の過去の検索履歴および購入履歴から当該サービス利用者が重要視している項目を解析し、

サービス提供者は、前記解析した項目に従って、前記データ送信ランクを決める付記1または2に記載のオンラインショッピング方法。(4)

(付記6) 利用者が多数の商品から目的の商品を検索し、その検索結果として、利用者端末のディスプレイ上に各商品の商品画像を配置して利用者に提示するオンラインショッピング方法において、

商品提供者が商品画像をあらかじめ用意できない商品がある場合、他の商品提供者が用意している前記商品または前記商品に類似の商品の商品画像を前記商品の商品画像としてレンタルすることを認め、

前記レンタルにかかる商品画像の権利を持つ者に対し対価を支払うことを特徴としたオンラインショッピング方法。(5)

(付記7) 利用者が多数の商品から目的の商品を検索し、その検索結果として、利用者端末のディスプレイ上に各商品の商品画像を配置して利用者に提示するオンラインショッピング方法において、

ある商品群の商品を表わす代表商品画像を用意しておき、

商品提供者が商品画像をあらかじめ用意できない商品がある場合、前記代表商品画像を上記商品の商品画像として利用することを特徴としたオンラインショッピング方法。(6)

(付記8) 利用者が多数の商品から目的の商品を検索し、その検索結果として、利用者端末のディスプレイ上に各商品の商品画像を配置して利用者に提示するオンラインショッピング方法において、

ある商品群の商品を表わす代表商品画像を用意しておき、

当該商品群に属する商品に対してまとめて前記代表商品画像を用い、利用者端末のディスプレイ上には前記代表商品画像を配置して提示し、

前記代表商品画像のプルダウンメニューを表示すれば、当該商品群に属する各商品が表示されることを特徴としたオンラインショッピング方法。(7)

(付記9) 商品提供者に対し、商品検索結果画面を提示し、提示された表示画像のうち自分が提供している商品の画像を指定することにより、当該商品の売れ行き情報にもアクセスできることを特徴とした付記1～8に記載のオンラインショッピング方法。(8)

(付記10) 利用者が多数の商品から目的の商品を検索して購入するオンラインショッピングシステムにおいて、

サービス提供システムが、

あらかじめ、各商品画像ごとに当該商品の特徴とデータ送信ランクを付加情報として関連付けた商品データを生成・準備する商品データ生成部と、

前記商品データを格納する商品データベースと、

利用者による商品検索を受けた場合、前記商品データベースを検索する検索処理部と、

検索処理部の検索結果を受け、前記特徴が近い商品画像同士が近くに配置されるように商品画像を配置した商品画像配置データを生成する商品画像配置データ生成部と、

前記商品画像配置データの利用者端末への送信にあたり、前記データ送信ランク情報の順に従って各商品画像のデータを順に並べ、当該順に従ってデータを送信するデータ送信制御部を備え、



利用者端末が、各商品画像データを受信した順に従って検索結果画面上の各々の配置位置に表示して行く表示制御部を備え、

前記利用者端末において、前記データ送信ランクの高い商品画像が早くその配置位置に表示されることを特徴としたオンラインショッピングシステム。(9)

(付記 1 1) 前記商品の特徴が、当該商品の商品画像の特徴、当該商品の特徴を表わすキーワード、当該商品をその特徴に応じて分類した商品分類情報のいずれか 1 つまたはそれらの組み合わせである付記 1 0 に記載のオンラインショッピング方法。

【0 1 1 3】

(付記 1 2) 利用者が多数の商品から目的の商品を検索して購入するオンラインショッピングシステムを実現するプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記憶媒体であって、

あらかじめ、各商品画像ごとに当該商品の特徴とデータ送信ランクを付加情報として関連付けた商品データを生成・準備する処理ステップと、

利用者による商品検索を受けた場合、前記商品データの検索結果として、前記特徴が近い商品画像同士が近くに配置されるように商品画像を配置した商品画像配置データを生成する処理ステップと、

前記商品画像配置データの利用者端末への送信にあたり、前記データ送信ランクの順に従って各商品画像のデータを順に送信する処理ステップと、

前記利用者端末において、各商品画像データを受信した順に従って検索結果画面上の各々の配置位置に表示して行くことにより、前記データ送信ランクの高い商品画像が早くその配置位置に表示する処理ステップとを備えたことを特徴とするプログラムを記録した記録媒体。(10)

(付記 1 3) 前記商品の特徴が、当該商品の商品画像の特徴、当該商品の特徴を表わすキーワード、当該商品をその特徴に応じて分類した商品分類情報のいずれか 1 つまたはそれらの組み合わせである付記 1 2 に記載のオンラインショッピング方法。

【0 1 1 4】

【発明の効果】

本発明のオンラインショッピング方法および装置によれば、商品検索結果の提示にあたり、商品の外観などの商品画像の特徴が近い商品画像同士が近くに配置されるように商品画像を配置した商品画像配置とでき、かつデータ送信ランクの順に従って各商品画像のデータを順に送信し、利用者端末において受信順に商品画像を表示して行くので利用者の待ち時間を短縮し、かつ、商品画像をサービス提供者にとって好ましい順に表示できる。

【0115】

また、商品検索結果の提示にあたり、商品のキーワードが近い商品画像同士が近くに配置されるように商品画像を配置した商品画像配置とすることもでき、また、商品をその特徴に応じて商品群に分類する特徴テンプレートを用意し、前記商品を前記特徴テンプレートをを用いて商品群に分類することも可能である。

【0116】

また、本発明のオンラインショッピング方法および装置によれば、商品画像のレンタルを行うことができ、商品販売主体などが商品画像の用意ができていない商品であっても柔軟に商品画像を提供することができ、商品画像提供者側は正当な対価を受けることのできるというビジネスモデルを提供できる。

【0117】

また、本発明のオンラインショッピング方法および装置によれば、商品提供者は利用者の商品検索結果画面と同じ画面を閲覧することができ、さらに、それら商品の売れ行き情報にもアクセスできるので、画像特徴と売れ行きの関係を調べることができ、売れ筋の商品デザインの傾向などを解析することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の実施形態1のオンラインショッピングサービスの構成およびその処理流れの概略を示す図

【図2】 商品画像配置データ生成部240により作成された2次元の配列に配置した商品画像の配置例を示す図

【図3】 利用者端末300のディスプレイ上において商品画像が配置されて行く様子を模式的に表わした図

【図4】 本発明の実施形態2のオンラインショッピングサービスの構成およ

びその処理流れの概略を示す図

【図 5】 本発明の実施形態 3 のオンラインショッピングサービスの構成およびその処理流れの概略を示す図

【図 6】 実施形態 4 の構成において商品画像をレンタルする場合の処理の流れを模式的に示した図

【図 7】 本発明の実施形態 6 のオンラインショッピングサービスの構成およびその処理流れの概略を示す図

【図 8】 本発明のオンラインショッピングサービスを実現する処理プログラムを記録した記録媒体の例を示す図

【符号の説明】

- 1 0 0 a 商品提供者 A の端末
- 1 0 0 b 商品提供者 A の端末
- 2 0 0, 2 0 0 a, 2 0 0 b, 2 0 0 c, 2 0 0 d サービス提供システム
- 2 1 0, 2 1 0 a, 2 1 0 b, 2 1 0 c, 2 1 0 d 商品データ生成部
- 2 1 1 情報取得部
- 2 1 2 画像特徴解析部
- 2 1 3 データ送信リンク設定部
- 2 1 4 商品情報解析部
- 2 1 5 商品テンプレート情報提供部
- 2 2 0 商品データベース
- 2 3 0 商品検索処理部
- 2 4 0 商品画像配置データ生成部
- 2 5 0 データ送信制御部
- 2 6 0 データ送信部
- 2 7 0 検索履歴・購入履歴データベース
- 2 8 0 商品画像レンタル部
- 2 8 1 商品画像データベース
- 2 8 2 決済処理部
- 2 9 0 売上情報管理部

3 0 0 利用者端末

1 0 0 0 記録装置内の記録媒体

1 0 0 1 可搬型記録媒体

1 0 0 2 C D - R O M

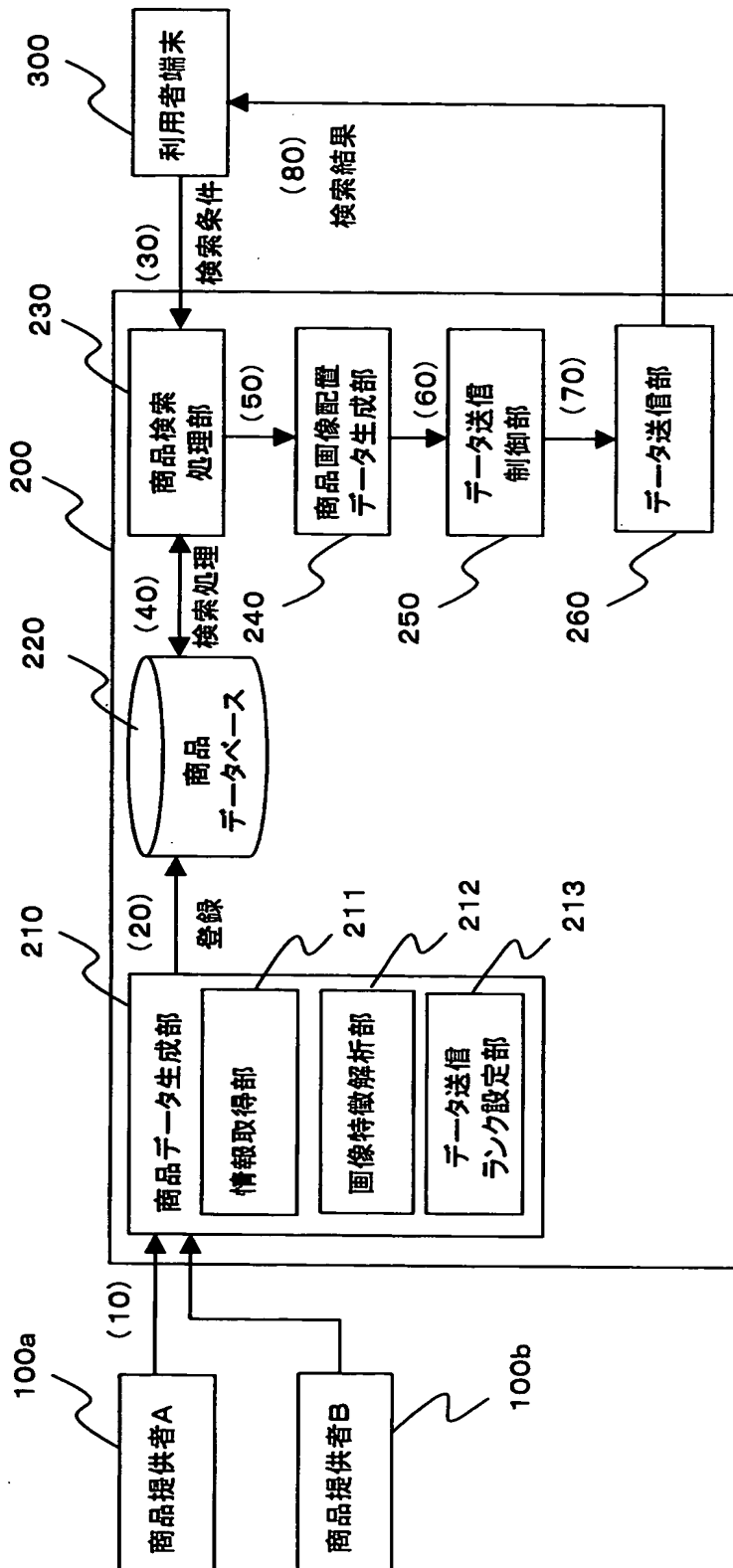
1 0 0 3 フレキシブルディスク

1 0 0 4 コンピュータ

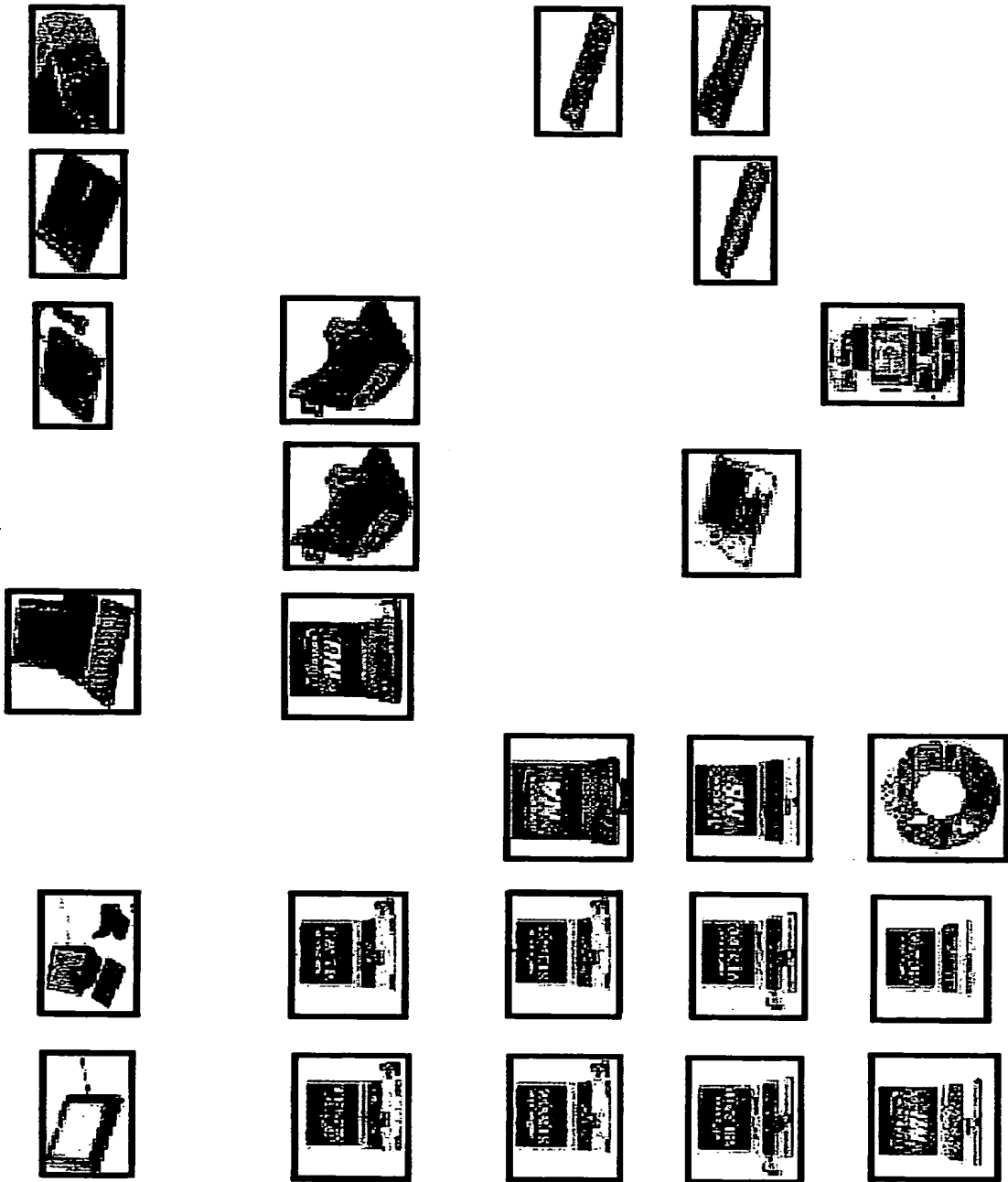
1 0 0 5 コンピュータのハードディスクや R A M 等の記録媒体

【書類名】 図面

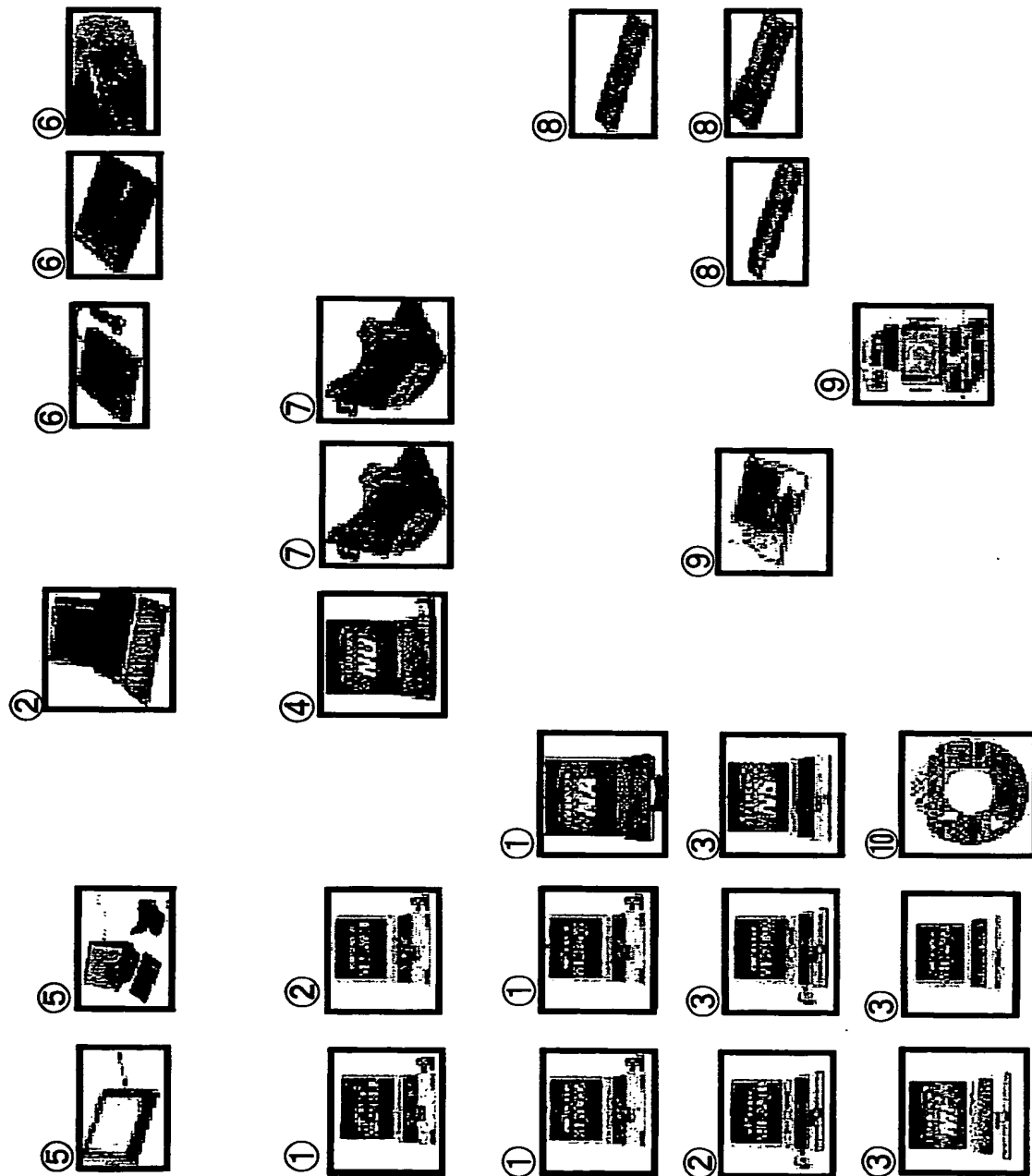
【図 1】



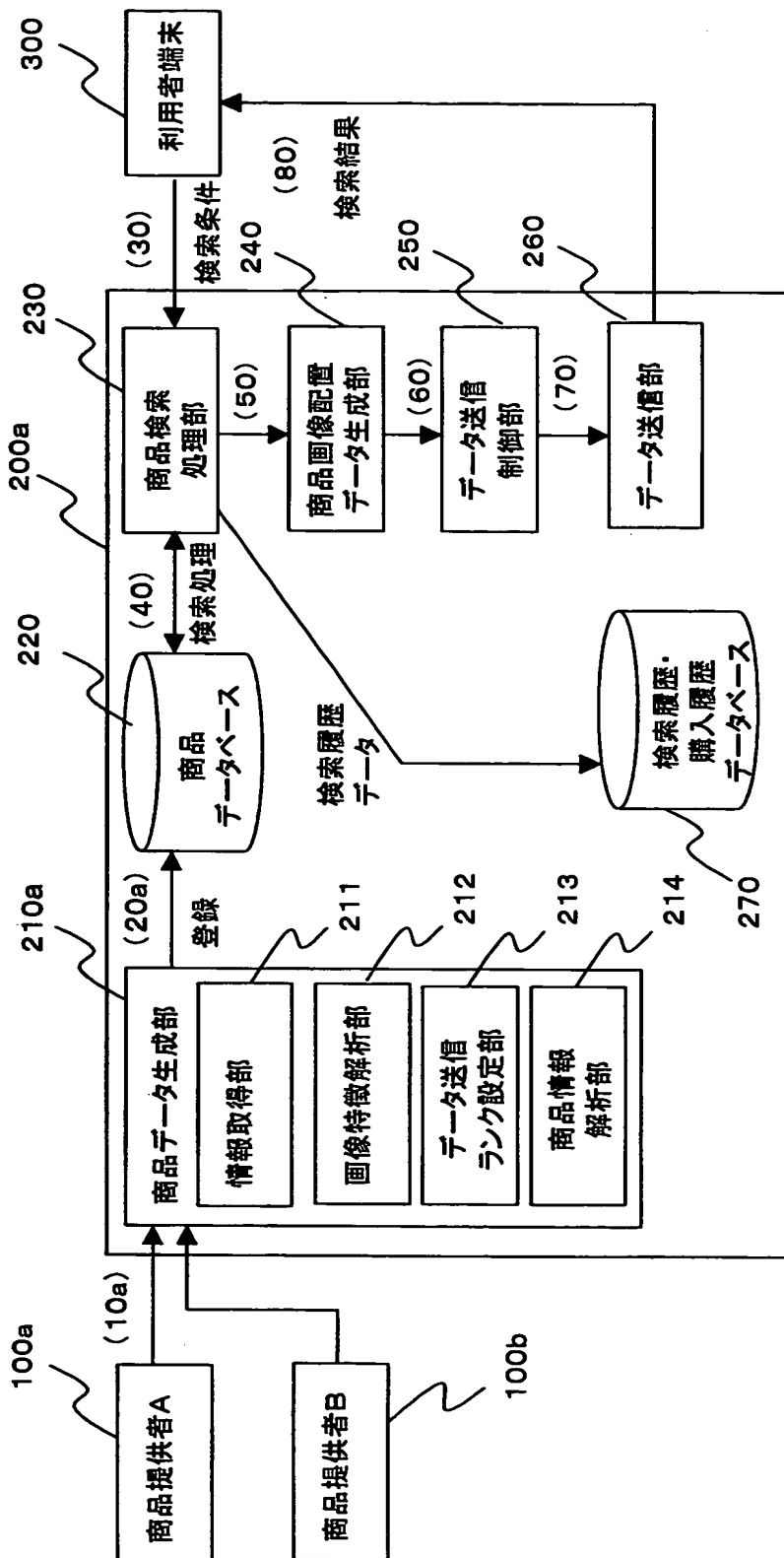
【図 2】



【 図 3 】

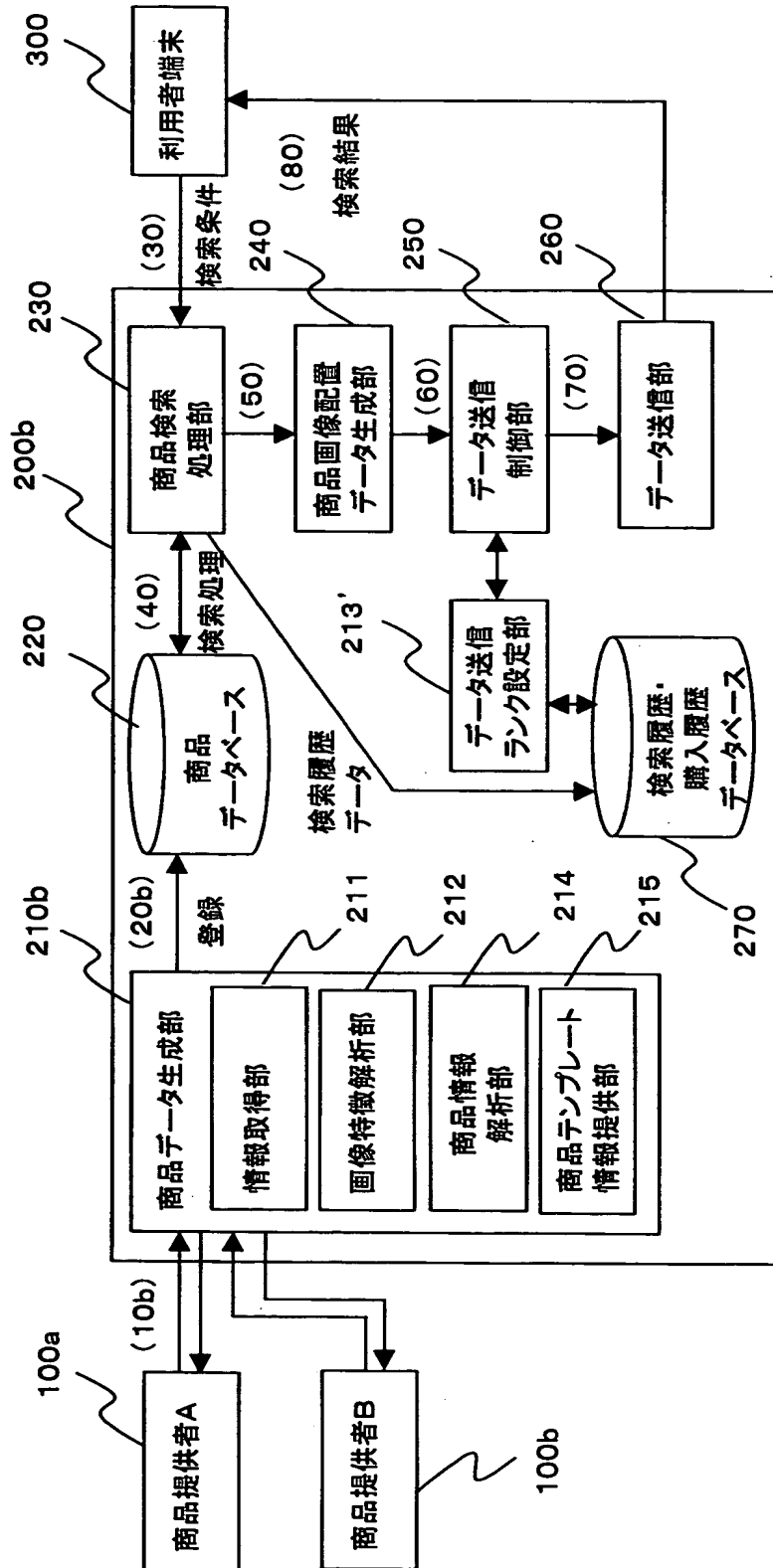


【図 4】

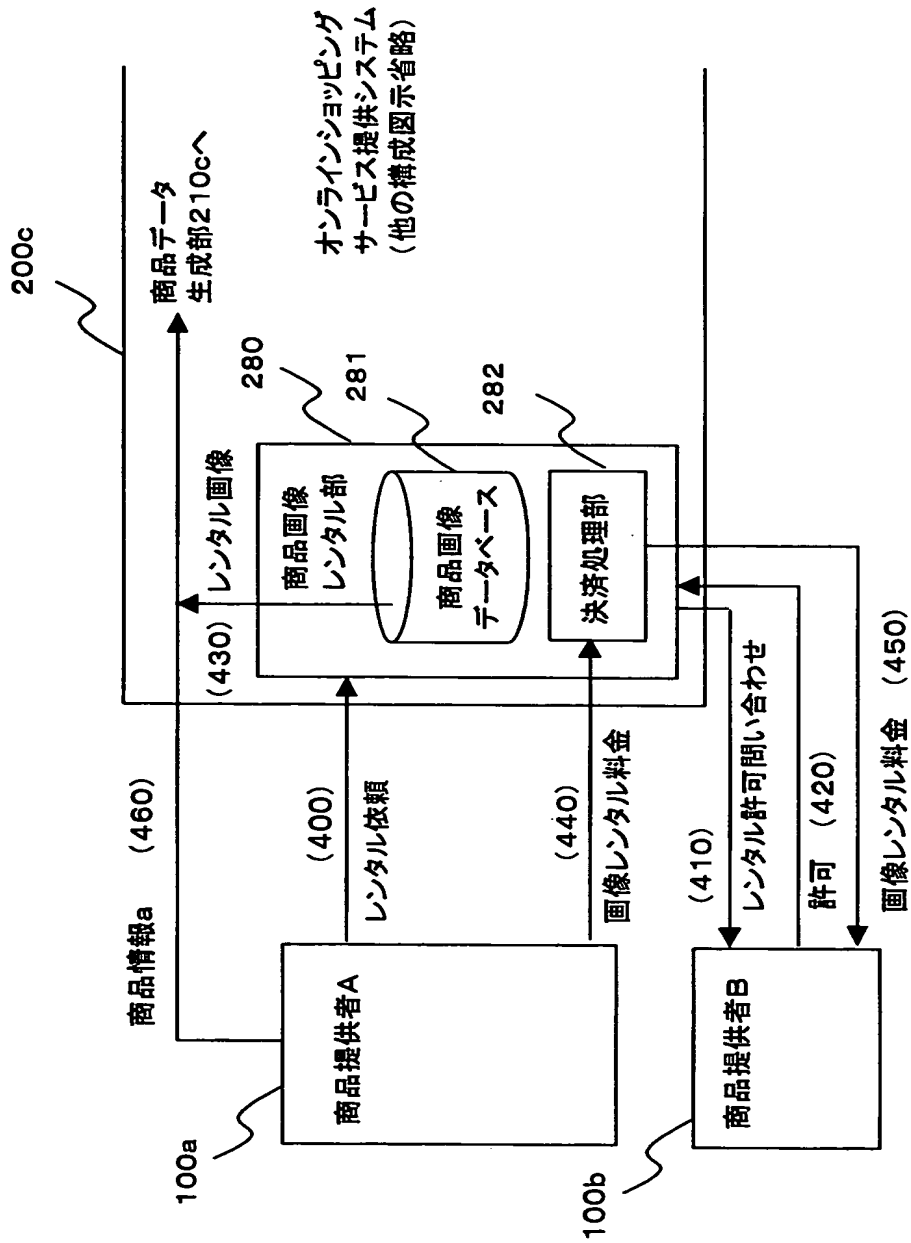




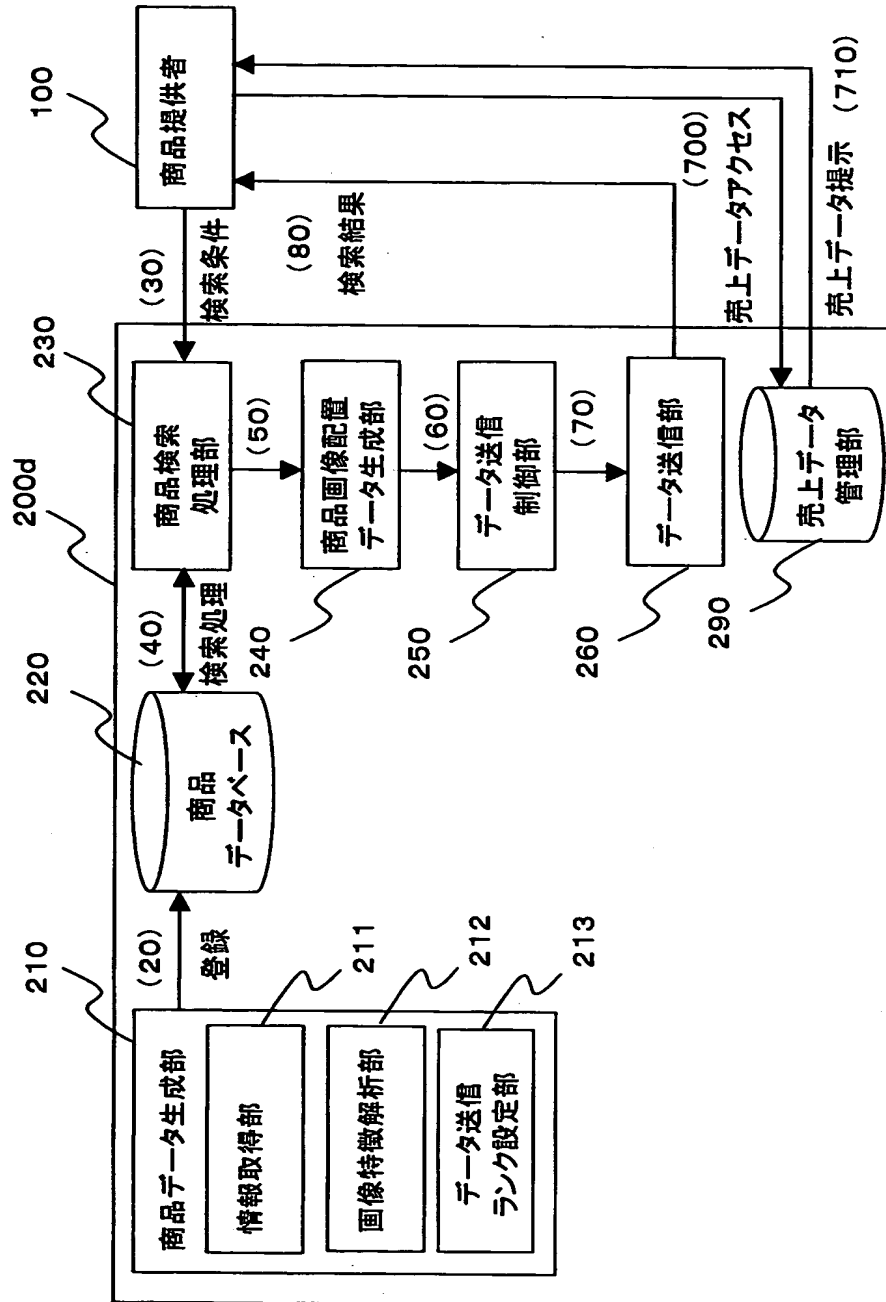
【図 5】



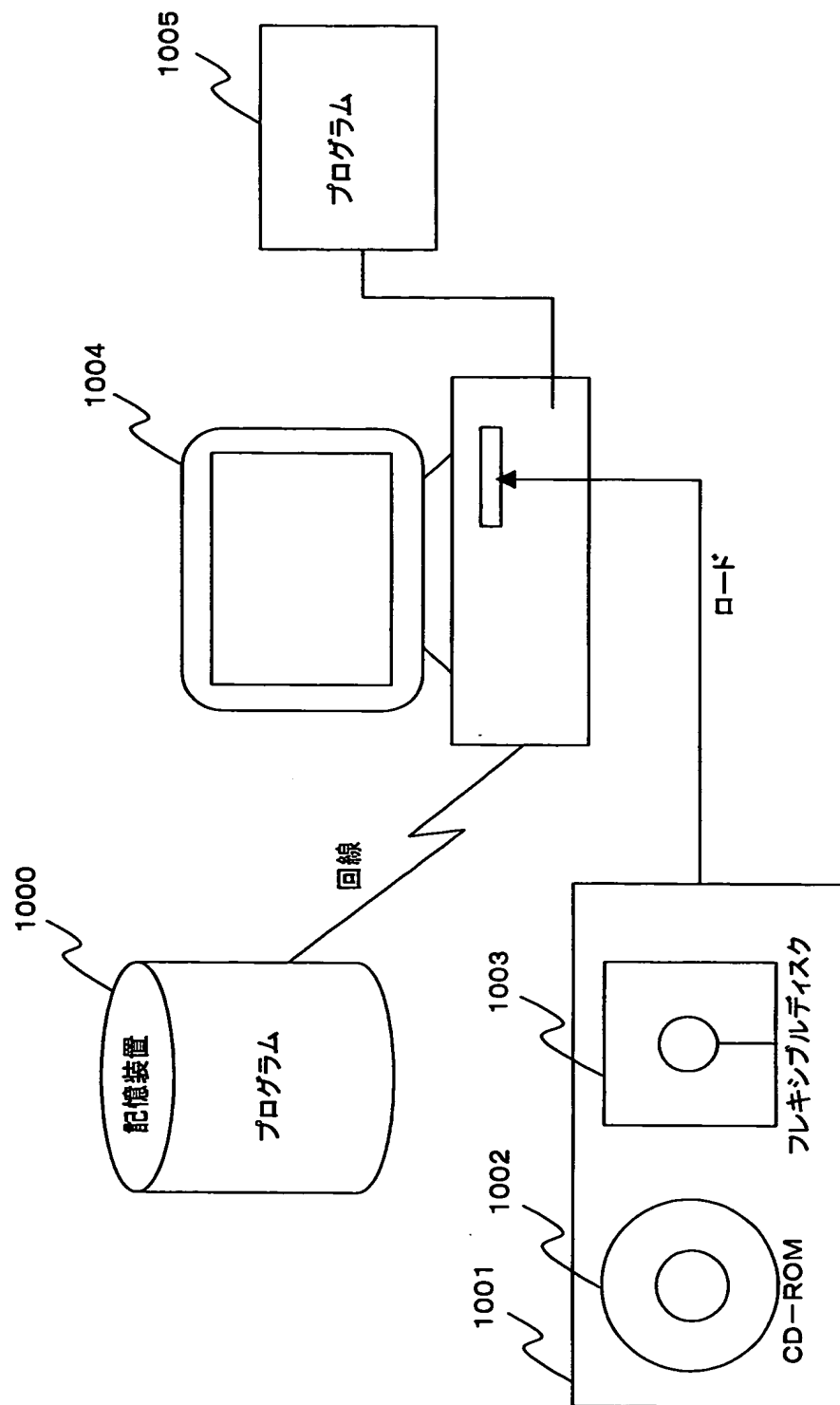
【図 6】



【図 7】



【図 8】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 商品の外観等の商品画像の特徴が近いものを簡単に発見でき、見易い検索結果画面が表示できるオンラインショッピングシステムを提供する。

【解決手段】 あらかじめ情報取得部 1 0 を介して商品画像を取り寄せ、データ送信ランク設定部 2 1 3 により送信優先順序を示す送信ランクを設定する。また、画像特徴解析部 2 1 2 を用いて画像特徴を抽出し、商品データを商品データ格納部 2 2 0 に格納しておく（2 0）。検索条件が入力され（3 0）、商品検索処理部 2 3 0 が検索を実行する（4 0）。検索結果が商品画像配置データ生成部 2 4 0 に渡され（5 0）、商品画像配置データがデータ送信制御部 2 5 0 に渡される（6 0）。データ送信制御部 2 5 0 の送信順序制御のもと、各商品画像データが送信ランクの順に従って利用者端末 3 0 0 に送信され、（8 0）。送信ランク順に検索結果画面上の配置位置に表示される。

【選択図】 図 1

認定・付加情報

特許出願の番号	特願2000-403214
受付番号	50001707684
書類名	特許願
担当官	末武 実 1912
作成日	平成13年 1月12日

<認定情報・付加情報>

【特許出願人】

【識別番号】	000005223
【住所又は居所】	神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号
【氏名又は名称】	富士通株式会社

【代理人】

申請人	
【識別番号】	100095555
【住所又は居所】	大阪府大阪市北区西天満4丁目3番25号 梅田 プラザビル401号室 池内・佐藤特許事務所
【氏名又は名称】	池内 寛幸

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000005223]

1. 変更年月日	1996年 3月26日
[変更理由]	住所変更
住 所	神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号
氏 名	富士通株式会社